

資料5. 事業者ヒアリング

1. ヒアリングの概要

ヒアリング対象事業所

番号	事業所名	所在
1	楠原塩缶詰工業(株) 吉田工場	吉田町
2	(株)高田環境	吉田町
3	(株)ホワイト舎	吉田町
4	南条装備工業(株)八千代工場	八千代町
5	(有)八千代運輸倉庫	八千代町
6	(株)八千代カントリー	八千代町
7	(株)ミドリ	美土里町
8	モルテン美土里(株)	美土里町
9	(株)高宮カントリークラブ	高宮町
10	(株)ニッケイ加工広島工場	高宮町
11	(株)西村製作所	甲田町
12	湧永製薬(株)広島事業所	甲田町
13	アオイ化学工業(株)	向原町
14	(株)船越鉄工	向原町

2. ヒアリング内容

(1) 事業所について

- ①従業員数 ②業種 ③事業年数 ④事業所形態

(2) 事業所の事業所周辺の環境について、日頃感じられていることについて

次の項目について、もっとも近い番号を選択

項 目		選 択 項 目				
		大変満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
自然環境	山林・緑の多さ	1	2	3	4	5
	水のきれいさ	1	2	3	4	5
	生き物の種類の多さ	1	2	3	4	5
	空気のきれいさ	1	2	3	4	5
生活環境	静かさ (騒音・振動)	1	2	3	4	5
	臭い	1	2	3	4	5
	ごみの適正処理	1	2	3	4	5
地域環境	公園・広場	1	2	3	4	5
	自然景観	1	2	3	4	5
	まちなみ	1	2	3	4	5
	道路環境	1	2	3	4	5
	文化財や歴史的資源の保存	1	2	3	4	5
	自然とのふれあい	1	2	3	4	5

(3) 事業所の環境への取り組みについて

①現在、地球温暖化防止や廃棄物発生抑制など、事業者の環境に配慮にした企業経営が求められています。この時流の貴事業所のメリット・デメリットについて

②事業所の環境に配慮した活動への取り組みについて

《 例 》 ①省エネルギー活動

②新エネルギーの導入

③ごみの発生抑制

④リサイクル活動

⑤環境保全活動

⑥地域の環境保全や住民活動への参加 等

③事業所の環境経営への取り組みについて

《 例 》 ①エコアクション21

②ISO14001 シリーズ

③その他の環境マネジメントシステム 等

※ISO14000 シリーズとは、環境負荷を低減させ、地球環境保全の観点から活動を管理するための環境マネジメントを支援する様々な手法に関する規格で、代表的なものにISO14001規格がある。

※エコアクション21とは、中小企業を対象とした簡易な環境管理手法であり、環境省が定めたプログラムに参加することにより、環境保全への取組が展開できるシステムである。

(4) 事業所が環境活動に取り組むために課題等について

- ①貴事業所が環境活動を進めるうえでの課題などについて
- ②安芸高田市内で事業者が環境活動を活発に推進するために、安芸高田市に望むこと
- ③安芸高田市の環境保全に貴事業所が貢献できること

3. ヒアリング結果

事業者ヒアリング結果

区分	ヒアリング内容		
事業所周辺の印象	<ul style="list-style-type: none"> ●全て大変満足 ●全てやや満足 ●山林の荒廃は不満 ●人工林が多い自然環境は不満 ●山林で四季の移ろいを感じる事が出来なくなっているのは不満 ●河川への不法投棄が多いのはやや不満 ●山水が使える ●上水道があるとなお良い ●裏山で虫が発生し問題 ●空気のきれいさは満足 ●隣接する県道の騒音がうるさい ●近くに住宅がなく生活環境への影響がない 	<ul style="list-style-type: none"> ●近くに畜産系施設があるためにおいがする ●県道バス停への不法投棄 ●国道への出入りが困難、信号の待ち時間が長いなどやや不満 ●国道54号線の渋滞はやや不満 ●近隣の道路に歩道、街灯がないのがやや不満 ●道路が狭いことはやや不満 ●道路が狭いことは不満 ●道路の道幅が狭い ●街灯が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ●公園等が近づくなくやや不満 ●近くに公園・広場がない ●公園が少ない ●避難場所としての公園がないのはやや不満 ●まちなみといえるものがないことは不満 ●まちなみといえるものがないのはやや不満 ●食事場所も少ないまちなみがやや不満 ●文化財や歴史的資源に対し活用か開発か市の姿勢がみえないのはやや不満 ●文化財、歴史資源はPRされていない
環境経営が求められる時流に対して	<ul style="list-style-type: none"> ●省エネ、廃棄物の抑制に取り組むことで費用削減効果あり ●エコバッグの普及で持ち帰り袋の消費削減（経費削減） ●環境意識の向上による費用削減はメリット ●補助金が利用できるようなればメリット ●環境負荷削減がムダの削減につながりコスト削減になったのはメリット ●廃棄物の分別により費用削減 ●リサイクル製品が販売可能になったことはメリット ●グリーン購入対象製品等に付加価値がつくことはメリット ●環境に配慮した運転を行うことで省エネ効果あり 	<ul style="list-style-type: none"> ●有害な化学物質を使っていて環境によくないというイメージを持たれる ●CO₂削減が義務化されると算定等が手間になりそうである ●設備投資の費用はデメリット ●業界が厳しいので求められても取り組む余裕がない ●焼却処分ができなくなったのはコストがかさむことからデメリット ●環境配慮のための設備投資はデメリット ●業種自体が環境破壊の先方のようにみられる点はデメリット ●包装関係の廃棄物処理が増えたことはデメリット 	<ul style="list-style-type: none"> ●環境保全は経営方針にうたい取り組んでおり、悪い流れではない。ただし、厳しすぎるのはよくない ●建物が古いので環境に配慮したものとなっていない ●規制強化が心配

区分	ヒアリング内容		
環境配慮活動への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ● 企画から販売まで全ての工程で環境配慮 ● 省エネルギー、コピー用紙削減による廃棄物削減 ● 省資源、省エネルギー、廃棄物削減、リサイクル活動に取り組む ● 省エネルギー、コピー用紙削減、不良品削減による廃棄物削減、道路清掃などを実施 ● 省エネ（2社） ● 断熱材を用いた事務所の省エネ ● 照明、空調の省エネ ● 省エネ、廃棄物分別、油の再利用 ● 省エネ、廃棄物の分別 ● 緑のカーテン設置（室温削減効果高い） ● 節電 ● 主としてコスト削減の面から取り組み。結果として環境配慮になる（新ボイラーの導入） 	<ul style="list-style-type: none"> ● 廃棄物の分別 ● ごみ分別の徹底 ● 太陽光発電導入（夏期電力量 前年比40%削減） ● 廃棄物の分別 ● ペットボトルキャップの回収活動 ● 不良品のリサイクル ● ハンガーリサイクルなどを実施 ●刈り芝の農家への供給 ● 松の倒木をペレット、チップ原料として無償提供 ● すすぎ回数を減らす代替物質の導入による排水抑制 ● 物品購入に際しては環境配慮製品を選ぶようにしている ● グリーン購入 ● 低公害車の導入 	<ul style="list-style-type: none"> ● 工場周辺の溝清掃、河川草刈り ● 隣接河川の清掃 ● 近隣河川清掃 ● 法人会の活動として河川清掃を実施 ● 地域清掃活動への参加 ● 周辺の耕作地を清掃 ● 山林整備 ● 自然とのふれあいの場の提供
環境経営への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ● EA21 認証取得 ● 14001 認証取得（3社） ● 14001 来春取得に向けて取り組み ● 将来的には14001を取得も（2社） ● 14001にも関心あり ● 業界の環境経営認証制度である（社）全日本トラック協会のGマーク制度、交通エコロジー・モビリティ財団のグリーン経営認証取得に向けて準備中 	<ul style="list-style-type: none"> ● 独自システムで対応 ● 認証取得の予定はなし（2社） 	
課題・市への要望	<ul style="list-style-type: none"> ● 薬剤を環境に配慮したものに転換したいが、効果を検証する必要がある ● 市には市民が取り組める環境配慮活動のPRを希望 ● 電気、水の削減には限界あり ● 市の後押し（提言）があれば取り組み進む ● 生ごみ削減施策推進を望む ● アイデアを受け入れる環境づくり ● 天ぷら油の回収 ● きれいセンターからの処理の流れが見えると適正処理が進むのでは ● 環境配慮と生産活動の（コスト面での）バランスが課題 ● 補助金を充実させてほしい ● 環境配慮手法の講習会を希望 ● 行政が関係者の間に入ってもらいリサイクルを進めたらよい 	<ul style="list-style-type: none"> ● イノシシ被害に対する補助を期待 ● 設備投資が必要となる対策はやりにくい ● 環境配慮技術・知識が不足 ● 講習会などの開催を希望 ● 近隣道路が悪くタイヤが痛むため整備を要望 ● 広報活動を望む ● 14001の維持に費用がかかる ● 環境目標がマンネリ化 ● 工業用水の整備を希望 ● 審査費用の補助を希望 ● 資金不足が課題 ● 補助金を希望 ● 業界への行政からの指導、啓蒙が必要 ● 設備投資は負担になる ● 電気スタンドが市内に普及すれば、電気自動車の普及が進むのではないかと 	<ul style="list-style-type: none"> ● 省エネ法対象事業所として対応に苦慮 ● 補助金があるとよい ● 人や時間がとられること、費用負担 ● 最新の環境取り組み事例紹介などの講習会を希望 ● 法改正その他情報の提供を希望 ● 売上減の環境でどれだけ環境配慮に取り組めるかが課題 ● 広島県産環境配慮製品の推奨などを行政が取り組んでほしい ● 活動成果をアピールできる場があればよい ● 初期投資が必要である。 ● 維持コストが増大する ● 補助金、低利融資等があればよい

区分	ヒアリング内容		
市の環境保全に貢献できること	<ul style="list-style-type: none"> ●試験等を行う場合には協力できる ●社用車に不法投棄防止ステッカーを貼ってもよい ●法令遵守以上のことは現状では困難 ●刈り芝や地元産品の販売 ●グリーン購入の推進 ●14001 を通じた活動の実施により社員の意識付けを行う ●地域清掃への参加 ●地域の活動があれば参加したい ●周辺環境への配慮 	<ul style="list-style-type: none"> ●経営そのものが緑を維持することになるので環境保全活動であると考えている ●工場屋根は太陽光パネル設置場所として提供できる ●自然とのふれあいの場の提供 ●スポーツ選手の地域清掃への参加 ●環境活動の継続 ●環境配慮型製品の普及 ●安全運転の取り組みを進めることで環境負荷低減に努める 	<ul style="list-style-type: none"> ●フォークリフトをエンジンから電気モータへ更新することで環境負荷を低減する